

発行 福生市
〒197-8501 東京都福生市本町5
編集 総務部秘書広報課
代表電話
042-551-1511

市の木 もくせい
市の花 つつじ
市の鳥 シジュウカラ

輝け！ 福生市制30周年



1、2、3...と汗を流し、120人の市民が参加している「ラジオ体操指導者養成講習会」(6月21日)
※市制30周年記念事業「NHK夏期巡回全国放送ラジオ体操福生大会」: 7月29日午前6時 多摩川中央公園

昭和15年に町制を施行した福生町は、3万市制の第一号として、昭和45年7月1日に市制を施行し、「福生市」になりました。

そのとき、福生市は、「充実した住民福祉の増進と風格ある近代都市の建設」を新市の目標として掲げ、宣言し、活力ある市民の町の実現を図るための努力を続けてきました。

西暦2000年の今年、福生村と熊川村が合併し、福生町となって30年、さらに、福生市となって、奇しくも同じ30年の歴史を数えました。

いま福生市は、新世紀、21世紀を迎えるに当たり、その都市像を、「やすらぎ いきいき 輝く街 福生」として、市民が毎日を生きて安心して暮らしていけるような街を目指します。

記念すべき市制施行30周年にあたり、幾多先人の英知と熱意の成果に感謝しつつ、さらなる飛躍を期したいものです。そのためにも、私たち市民一人一人の新しい創造と行動が必要です。

市制施行30周年を記念した事業が下表の通り予定されています。ぜひ、ご参加ください。

「いきいき」を加え、すべての市民の皆様が幸せを実感できる街づくりを進めていきたいと思えます。ACC(より行動的に、より創造的に、より挑戦的に)により、すべての市民の皆さんが幸せを実感できる街づくりを進め、「やすらぎ・いきいき・輝く街・福生」を創りあげていきます。

「やすらぎ・いきいき・輝く街・福生」を創りあげていきたい(市長所信表明・要約)

野澤久人市長は、5月14日の福生市長選挙で、当選後初めての平成12年第2回福生市議会定例会の初日、6月7日に所信を表明しました。この紙面で要約を紹介します。

福生市は、この7月をもって市制施行30周年を迎え、その間、着々と街づくりが進展してきました。本年の3月には、21世紀百年の礎となります向こう10年間

の福生市第3期総合計画が策定されました。

石川市政が築かれた「クリーン、美しさ、国際性」を継承し、さらに、私なりの「やすらぎ」と

「やすらぎ・いきいき・輝く街・福生」を創りあげていきます。



↓2面に続きます

30周年記念事業



30年前の市制記念日に植樹したキンモクセイ

期 日	事 業 名	場 所
7月1日	記念式典及び記念表彰	市民会館
開催中(10月1日)	特別展「号外にみる戦争」	郷土資料室
7月から配布	市内マップ	市役所他
7月14日	市勢映画カラー約30分	
7月20日	公開録画「お江戸でござる」	市民会館
7月24日	児童劇「竜王岳のひみつ」	市民会館
7月29日	公開録画「ふたりのビッグショー」	市民会館
8月3日	NHKラジオ体操全国放送	多摩川中央公園
8月3日	市民総合体育大会	中央体育館ほか
8月3日	第50回七夕まつり	市内
9月3日	寿市民ひろば講座	公民館本館・分館
9月3日	福生寄席	市民会館
10月予定	スポーツ講演会	市民会館
10月予定	一流スポーツ観戦	市民会館
10月6日	特別展「19~20世紀東西の版画」	郷土資料室
10月21日	北島三郎オンステージ	市民会館
10月28日	市民文化祭	市民会館・公民館ほか
10月29日	健康まつり	市営福生野球場
10月29日	産業祭	市営福生野球場
11月予定	ウォーキング大会	市民会館
11月26日	21世紀の福生市を考える事業	市民会館
平成13年1月13日	春風亭小朝爆笑独演会	市民会館
1月20日	ハウンド・ドッグコンサート	市民会館
2月1日	特別展明治の青年像・森田浩二	郷土資料室
3月予定	健康づくり講演会	市民会館
3月完成予定	市登録無形民俗文化財記録映画制作	市民会館
未定	平和のつどい記念講演会	市民会館

※日程の変更、個々の事業の詳細等は都度お知らせします。なお、6月までに終了した事業の掲載は省略しました。

今号の主な内容

- 市長所信表明(要約).....2面
- 高齢者の福祉制度.....3面
- 福生市ラフティ.....4面
- 講演会「福生飛行場と陸軍航空審査部」.....5面
- 公民館「第2回本館まつり」.....6面
- 入札結果の公表.....7面
-8面

1面からの続きです

人、自然、輝く街・福生を共につくろう

市長所信表明 (要約)

取り組み課題

新たな街づくりを進めていくうえで、当面、取り組んでいかなければならない幾つかの課題があります。

道路、交通網の整備

街づくりの基本であり、住環境に大きく影響を及ぼすことから、幹線道路の交通渋滞を緩和し、歩行者や自転車利用者に配慮した整備を進めていくことが今日の課題です。特に、都道の陸橋通り、多摩橋通り、新奥多摩街道などの拡幅整備等は、東京都が整備することとなっておりますので、交通安全や交通渋滞の解消などが図られるよう、市としてもこれらの整備を都に強く要請し、早期完成に向け積極的に協力していきます。

さらに、JR拜島駅や熊川駅などの改善問題があります。市民、利用者の安全性と利便性の確保やバリアフリー化を図るために、駅機能の整備充実などについて、JRをはじめとする関係機関に要望していくなかで、市としての取り組みを進めていきます。



整備された福生駅西口駅前大通り

福生病院の問題

本年4月、福生市、羽村市、瑞穂町による一部事務組合が設立されました。今後、平成13年4月の本格的な病院運営に向けて医療サービスの充実、地域医療との連携、救急医療体制の整備とともに、将来的には病院施設

の整備などが求められています。このために、東京都などの財政支援等を可能な限り確保し、2市1町がより強固に連携し、一体となって効率的な病院運営に努めていきます。

介護保険の円滑運営

平成9年12月に介護保険法が成立し、本年4月から実際のサービス提供がされています。介護保険事業計画に基づくサービス提供基盤の整備、サービス利用者の保護、市民の幅広い参加による運営などに努めます。今後より一層、介護を必要とする高齢者が、住み慣れた地域で、安心して生活が送れるよう、その円滑な運営を図っていきます。

今後の主要な施策

これらの当面の課題とともに、第3期総合計画を踏まえ、今後の主要な施策や課題につきまして、続いて申し上げます。

少子高齢化対策

子供たちが心身ともに健やかに成長し、保護者が安心して子育てができる環境づくりが求められています。このためには、保育所、児童館などの施設整備事業、子育て支援事業の充実を図るなどの福祉の面のみならず、保健、医療や教育の面でのサ

ポートを含めた子育て支援施策を一体的に進めていきます。また、本年4月から実施された介護保険制度により、高齢者福祉施策のしくみそのものが大きく変わったところです。介護保険制度の円滑な運営は

及ばず、介護保険の対象とならない高齢者に対する生活支援や介護予防などの施策、さらに、高齢者の8割を占め、今後その増加が見込まれる元気な高齢者が住み慣れた地域でいきいきと生活できるように、社会参加の促進などの施策の充実を図ります。

そのために、福祉、保健、医療の総合的なサービス提供や物心両面からのバリアフリー化、生きがい支援としての就労や生涯教育、文化活動などの環境づくりに努めます。

環境問題

廃棄物最終処分場の長期的な逼迫やごみ処理コストの急騰を招いていることから、ごみを出さない、リサイクルを進める、いわゆる資源循環型の街づくりへの取り組みが求められています。このために、昨年10月から実施したごみ、資源の新たな収集方式により、ごみ減量と資源回収に成果が現れています。この新たな収集方式がより円滑で効率的に機能するように努めるとともに、市民の皆さん自らの資源回収やごみの自己処理などへのご理解とご協力を得るなかで、ごみ減量とリサイクルの推進を図りたいと考えています。

商業の自立支援

商業振興は、街に集いとにぎわいをもたらす重要な役割を持っていることから、その自立支

援を図り、活性化を促進することは、大きな課題であると認識しています。当市の商業は、先進商業都市の発展や近隣市町への大型店舗の進出に伴い、その振興に少なからず影響を受け、また、車社会の進展により、駅前周辺や主要な商店街において駐車場不足と付近のアクセス道路の混雑などから消費の沈滞を招いているものではないかと思っています。対策として、ハード面では商業景観の推進と集客力の拡大を図る観点から、主要商店街のカラー舗装による道路整備や共同駐車場の整備などに努めます。ソフト面では中小企業振興資金融資制度の充実、経営診断の奨励などとともに、事業者の皆さんと十分な話し合いを行い、自立支援の具体策について一定の方向性を共に見出し、いくことが肝要であります。



4月に完成した「ハッピーパーク」

すべての問題として捉え、その対策について万全を期すよう関係各機関に絶えず要望、要請を行っています。

とりわけ、市民生活や行政運営に重大な影響を及ぼすことのないよう、航空機騒音対策や公共施設整備などを図るための防衛補助事業の拡充に努め、「横田基地に関する東京都周辺市町連絡協議会」と連携、協力して国及び米軍に対し、米空母艦載機による離発着訓練の全面中止、航空機の安全運航の推進などを積極的に要請します。

行財政運営

街づくりを進めていくうえで、行政改革の推進や財政運営の健全化など、行財政運営の充実を図っていくことが大きな課題です。行政全般にわたり一定の目的を果したものはその見直しを行い、新たな行政需要に振り向けるなど、限られた財源を有効に活用し、将来的な行政課題に対応できる力を蓄え、安定的な行政サービスが提供できるように、強固な行財政基盤を確立していきます。

市民参画の街づくり

自治体が自主的、主体的に市民と共に自分たちの街を創ることができる時代、創らなければならぬ時代となっていきます。このためには、市民と行政との説明責任、行政評価、財務公表などによって情報の共有システムを構築し、市民と共に考え、市民と共に創ること、すなわち、市民参画による街づくりが、ますます重要であると考えます。

基地問題

横田基地は、市にとって大きな存在であるとともに、基地対策は実に重い課題です。基地問題に対する考え方やその対策の進め方は、基本的に前市長と変わるものではありません。当面基地は動かし難いと考えています。しかし、基地の存在に起因する諸問題は、基地周辺の住民だけが犠牲になるということではなく、常に都民あるいは国民す

が21世紀の福生をひとときわ輝かせるものと思えます。こうした思いから、「人、自然、輝く街・福生を共につくろう」を私なりの指針とし、市民参画による街づくりを進めていきます。

それは、市民の皆さんに当市の行財政の現状などを理解していただく情報提供、行政水準や財政状況を分かりやすくまとめた資料などを提供し、こうした情報をもとに当市における政策的な問題点を整理していただくことです。そして現状と課題を十分知っていただいた上で、今後、どうしたら良いか、どうしたいかをお考えいただくことです。

そして、これらを踏まえ、多くの市民の皆さんと率直に話し合いができる場をもち、意見や要望をお聞きするとともに、担っていたり、ものや明確にし、そのなかで、市の政策として実現できるものの施策化を議会へご相談しながら進めます。これからの街づくりを市民と共に考え、市民と共に創りあげていきます。

多摩川河川清掃

多くの方の参加をお願いします！
日時 7月23日(日)午前6時30分
集合 8時30分※当日雨天の場合は、防災行政無線で午前6時にお知らせします。



多摩川河川清掃

- 1ブロック かに坂公園
- 2ブロック 柳山公園
- 3ブロック 多摩川中央公園
- 4ブロック 明神下公園
- 5ブロック 福生南公園

町会、長沢町会、永田町会、ポイスカウト第一団、福生郵便局、消防団第4分団

問合せ

都市整備部施設課 施設課 (内線80594)

また、当日は本部を市役所内に設置します。多摩川河川清掃本部(☎551・1511)へ。

また、当日は本部を市役所内に設置します。多摩川河川清掃本部(☎551・1511)へ。

町会、長沢町会、永田町会、ポイスカウト第一団、福生郵便局、消防団第4分団

町会、長沢町会、永田町会、ポイスカウト第一団、福生郵便局、消防団第4分団

町会、長沢町会、永田町会、ポイスカウト第一団、福生郵便局、消防団第4分団

「福生市商店街名簿」を配布中!

福生市商工会では、市内13商栄会等に属する個店(556事業所)を掲載した「商店街名簿」を無料で配付しています。A4判サイズ、54ページの名簿です。お買い物にご利用ください。ご希望の方は、福生市商工会事務局(☎551・2927)へ。



ご存じですか

高齢者の福祉制度

高齢者の皆さんに役立てていただくこと、市では、国や都と協力していろいろな福祉事業を行っています。
主な高齢者の福祉制度をご紹介しますので、利用方法など詳しくは窓口へご相談ください。

介護の予防と 生きがいのある 生活を支援します



高齢者 生きがい活動支援 デイサービス事業

通所による趣味活動や日常生活動作訓練等を提供し、高齢者の生きがいづくりや心身機能の維持向上を図り、介護予防及び閉じこもり防止を目的とします。

対象 おおむね65歳以上で、介護保険要介護認定の「要支援」「要介護」に該当しない方
費用負担 基本サービス11回につき180円、食事サービス11回につき450円（おやつ代を含む）

高齢者生活支援 ホームヘルプ サービス事業

在宅において自立生活の支援を必要とする高齢者に対し、ホームヘルパーを派遣して家事などの支援をします。

対象 おおむね65歳以上で、介護保険要介護認定の「要支援」「要介護」に該当しない方
費用負担 派遣時間1時間につき140円

高齢者生活支援 ショートステイ事業

社会適応の困難な高齢者に、

短期間の宿泊により日常生活に対する指導や支援を行い、要介護状態への進行を予防します。
対象 おおむね65歳以上で、介護保険要介護認定の「要支援」「要介護」に該当しない方
費用負担 1日につき800円（生活保護世帯は無料）期間1回につき7日以内で、年2回まで

実施施設 特別養護老人ホーム第2サンシャインビル、特別養護老人ホームヨコタホーム

高齢者自立支援 日常生活用具給付

在宅の高齢者に対し、日常生活用具の給付をすることにより、日常動作の容易性を確保し、自立した生活の継続を図ります。

対象 おおむね65歳以上の高齢者で、用具の給付が必要と認められ、介護保険要介護認定の「要支援」「要介護」に該当しない方など
内容 ポータブルトイレ、シャワーチェア、手すり、スロープ、シルバーカーなどを給付
費用負担 要した費用の1割

高齢者自立支援 住宅改修給付

浴室・玄関・トイレ・居室などについて、改修費用の一部を助成します（家屋の新築工事に併せて実施する場合は、助成対象になりません）。

対象 おおむね65歳以上で、住宅

改修が必要と認められる方。
費用負担 要した費用の1割

在宅生活・ 在宅介護を 支援します



おむつ等助成

対象 65歳以上で、常時寝たきりの状態、またはこれに準ずる状態が継続している方
内容 ▽紙おむつ11日につき5枚（尿とりパッドを併用する場合3枚） ▽布おむつ11日につき5枚 ▽おむつカバー11年につき1枚 ▽尿とりパッド1日につき5枚

緊急通報システム事業

ひとり暮らしの高齢者などが家庭で急病などのため緊急事態になったときに、ペンダントを押すだけで、東京消防庁へ通報できます。利用に当たっては、協力員の確保が必要となります。この事業は社会福祉協議会に運営を委託しています。

対象 おおむね65歳以上のひとり暮らしの方などで生活上、慢性疾患があるなど日常生活に常時注意を要する方

福医療証は届きましたか

7月1日から使用する福医療証(紫色)を対象者に郵送しましたが届いていない方はご連絡ください。

なお、福医療証を受給できる方は、昭和5年7月2日から昭和10年6月30日生まれて①～③に該当する方です。

- ①市内に住民登録のある方（外国人登録法による登録者を含む）
- ②医療保険加入者（社会保険の本人の場合を除く）
- ③平成11年中の所得が下表の所得制限基準額以下の方

適用期間	7月1日～平成13年6月30日			
収入期間	11年中収入(所得)			
扶養親族(3人までの例)	0人	1人	2人	3人
所得制限限度	2,572	3,052	3,432	3,812
給与収入	3,890	4,490	4,965	5,440

※平成12年1月2日以降、他区市町村から転入された方については、平成12年度分の課税証明書または非課税証明書が1通必要です。

※有効期限の切れた福医療証(緑色)は、返信用封筒に入れ、必ず返還してください。

問合せ 在宅福祉課高齢福祉係(内線383)

寝具乾燥サービス

布団の乾燥を行います。

対象 65歳以上のひとり暮らしの方または高齢者だけの世帯で寝たきりの方
回数 ▽乾燥1月1回
▽丸洗い1年1回

入浴券の交付

公衆浴場の入浴券(無料)を交付します(年間120枚)。

対象 65歳以上のひとり暮らしで入浴設備のない世帯

老人用つえの給付

歩くことが不自由な高齢者に、つえを給付します。
対象 65歳以上の在宅の高齢者で、生計中心者が所得税を課税されていない世帯の方
費用負担 無料

住宅家賃助成

家賃の一部を助成します。市内に引き続き3年以上住所を有する方で、65歳以上のひとり暮らし世帯、または65歳以上の方を含む60歳以上で構成される世帯であって、自らが民間アパートなどに居住し、家賃を支払っている収入制限以内の世帯

助成額 月額6,000円

老人福祉電話

安否の確認と孤独感の解消などに役立てるため、老人福祉電話と認定し電話料金の一部(基礎

介護費用等の助成

高齢者を在宅で介護している同居の親族、または高齢者が入院中の場合、直接費用を負担している親族に手当を支給します。

対象 65歳以上で3か月以上寝たきりの方を介護している方、及び同様の状態のひとり暮らしの方
助成額 月額8,000円

在宅介護 支援センター事業

在宅介護の総合的な相談や必要なサービスを受けられるように、市や関係機関との連絡調整の便宜を図ります。介護機器の展示や紹介も行っていきます。利用料は無料です。

実施施設 ▽在宅介護支援センター田園(福祉センター内) ☎539・0911 ▽在宅介護支援センター加美(特別養護老人ホーム第2サンシャインビル内) ☎553・3720 ▽在宅介護支援センター武蔵野(特別養護老人ホームヨコタホーム内) ☎553・6695

以上の事業の問合せは在宅福祉課高齢福祉係(内線382)へ。

◆ 障害者の方へ ◆

問合せ 在宅福祉課障害福祉係(内線386)

東京都重度心身障害者手当の 支給制度が変わります

所得基準を新たに導入します。新規65歳以上の方は対象外となり、3か月以上長期入院の方は支給されません。

心身障害者福祉手当の 支給制度が変わります

現在市では、身体障害者手帳1級～4級または、愛の手帳1度～4度をお持ちの方に心身障害者福祉手当を支給していますが、東京都の福祉施策の見直しにより、8月1日から市の支給制限が変わります。

支給対象外の方は次のとおりです。

- ① 20歳以上＝本人の所得が所得基準以上の方
- ② 20歳未満＝配偶者または扶養義務者の所得が所得基準以上の方

※所得基準は下表参照

② 65歳以上で障害者になった方(新規)

所得基準 (単位:千円)					
扶養親族(3人までの例)	0人	1人	2人	3人	
所得額	3,481	3,861	4,241	4,621	
収入額(給与所得者)	5,028	5,504	5,980	6,452	

原子爆弾被爆者の方に 見舞金を支給します

市から該当される方に、1万円(年間)を支給します。7月18日までに申請してください。

対象 被爆者健康手帳をお持ちの方で、7月1日現在福生市にお住まいの方(住民登録、外国人登録のある方)

申請に必要なもの 被爆者健康手帳 ※振込先の口座番号を控えてください。

支給日 8月初旬 **申請先** 在宅福祉課障害福祉係

老人福祉手当 (単位:円/月額)

区分	12年度	13年度	14年度	
70歳以上	41,250	27,500	13,750	
65歳 70歳未満	所得基準以下	33,750	22,500	11,250
	所得基準超	22,500	15,000	7,500
重度心身障害者受給者	22,500	15,000	7,500	



▲平成8年 武蔵野台図書館、児童館が開館、児童館で一輪車の指導をうけることもたち。



▲平成9年 最終処分場の延命化を図るリサイクルセンターが4月に完成、不燃ごみなどを粉砕する。



▲平成10年 長野パラリンピックの金メダリスト土田和歌子さんに市民栄誉賞が贈られる。



▲平成11年 8月28日午後7時、夜間の総合防災訓練を初めて実施、地震への備えは万全。



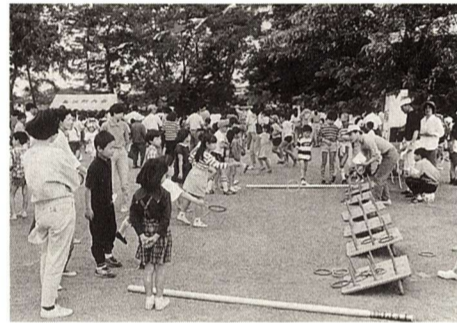
▲平成11年 ハケ(段丘崖)と玉川上水、そして多摩川の水と緑は、輝く街・福生市のオアシス。



▲平成2年 多摩橋下から五日市線鉄橋上の河川敷内に開設された多摩川中央公園は流域で最大。



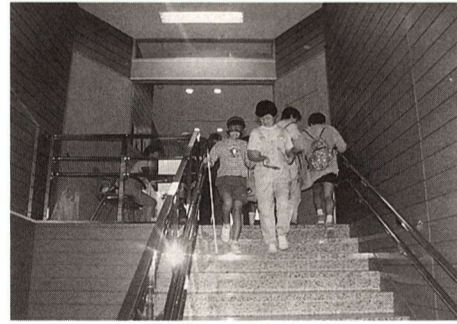
▲平成3年 「ゴミは生きカエル」、ごみの減量化・資源化を図るため、リサイクルに取り組む。



▲平成4年 多摩川中央公園で「ふっさ輝きフェスティバル」が開催され、子どもたちがゲームで交流する。



▲平成5年 市民の手作りのまつりを目指して、市民模擬店が栄通りで始まる...七夕まつり。



▲平成7年 9月に開館した福祉センターで開催された福祉まつりで模擬体験に挑戦する参加者。



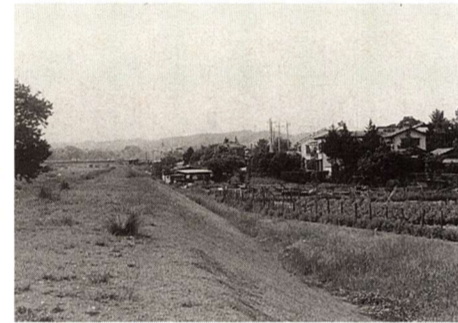
▲昭和60年 完成した市営競技場で6月2日、市内の小学生や高校生によるサッカーの試合が行われる。



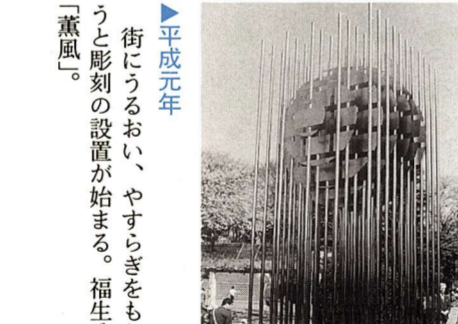
▲昭和61年 年々混雑を増した福生駅にホームへの昇降階段が増え、東西の連絡通路も広がる。



▲昭和62年 第五小の愛鳥活動に対し、第5回都民の野鳥展で都知事から感謝状が贈られる。



▲昭和63年 多摩橋下から五日市線鉄橋上(ほか)、秋川市草花多摩川向地区が福生市に編入。



▶平成元年 街にうるおい、やすらぎをもたらそうと彫刻の設置が始まる。福生公園の「薫風」。

福生グラフィティ

写真でたどる 福生が歩んだ30年

市制施行30周年

21世紀には福生市の人口は6万人台で推移すると思われませんが、長い歴史の中で、人口が1万人の大台にのったのは、昭和21年のことです。わずか半世紀の間に急激に増加したわけですが、原因は、人口の首都東京への一極集中による近郊都市のベッドタウン化です。人口の急激な増加は、小学校や中学校の新、増築や道路、上水道の整備など、都市基盤の充実を緊急課題とさせることとなりました。

一方、当市は、昭和43年、明治百年を記念して、人口3万人で市制が施行できると運動を展開しました。その結果、昭和45年に3万人市制の夢が実現し、自治省から第一号として市制を許可され、同年7月1日、人口3万8千749人、世帯数1万1千631戸をもって市制を施行しました。

福生市は、昭和40年以降、財政の強化のため、様々な財源確保に向けての努力を払い、社会資本の一層の充実を図っています。そして、新世紀は、「やすらぎ いきいき 輝く街 福生」を合言葉に新たな街づくりに羽ばたこうとしています。



▲昭和54年 1日15ト処理できる不燃性廃棄物処理工場が完成、ゴミとの戦いはまだ続く。



▲昭和55年 中央図書館、郷土資料室が開館、小学生在が玄関前の時計で開館を待ちかねている。



▲昭和57年 4月8日に完成した陸橋が保育園児の後ろに見えます。昔、熊川の渡しがあつたあたりです。



▲昭和58年 五日市線鉄橋下を結ぶ多摩川沿いの自転車道が開通、南田園地区内で1,338mが完成。



▲昭和59年 福生駅東口土地区画整理事業の竣功を記念して制作された母子像の除幕式が行われた。



▲昭和49年 家庭菜園の貸し出しが開始される、奥さんの背後でトマトがたくさん揺れている。



▲昭和50年 都電の車両を利用して熊川団地自治会が本を貸し出す(1日の利用は120人も)。



▲昭和51年 高校生のスカートの丈の長さが時代の感じさせる...福生駅西交差点にて。



▲昭和52年 市役所前庭で行われた日曜朝市、地元産の野菜などは開場と同時に売り切れた。



▲昭和53年 中福生陸橋が4年の歳月をかけて完成、子どもたちの通学も一段と安全になった。



▲昭和45年 市制施行当時の福生市街、写真手前の水田は、現在の北田園1丁目、2丁目付近。



▲昭和45年 福生駅西口ロータリーから駅前通りの方向を眺める、ダットサンの貨物が懐かしい。



▲昭和46年 つくし保育園が開園した頃の南田園の風景。遠くに見える桜並木も、当時は、子ども達と同じようにかわいらしい。



▲昭和47年 福祉会館(現、さくら会館)の屋上から眺めた五日市街道、まだ自動車は少ない。



▲昭和48年 開館した市民体育館で行われたNHKのど自慢、山本リンダとガロがなつかしい。

年	出来事
昭和45年	市制施行(人口38,749人 世帯数11,631)
昭和46年	福生駅前通り歩行者天国実施
昭和47年	第一回市民文化祭実施
昭和48年	第六小学校開校、都立福生高校開校
昭和49年	市の木(もくせい)、市の花(つつじ)を制定
昭和50年	新民謡「福生よいこ」発表
昭和51年	日本住宅公団、多摩河原用地上工事開始
昭和52年	栄通りにいちよう並木が誕生、ほたる公園完成
昭和53年	市民体育館完成
昭和54年	ごみ減量運動始まる
昭和55年	第七小学校、第三中学校開校、福生団地入居開始
昭和56年	NHKラジオ体操全国中継放送
昭和57年	五日市線下から南公園までの自転車道完成
昭和58年	市制50周年記念(人口46,073人世帯数15,289)
昭和59年	七夕まつりでミス福生コンテスト始まる
昭和60年	市基本構想制定
昭和61年	第二中学校バレーボール部関東大会で優勝
昭和62年	牛浜囃子連60年ぶりに復活
昭和63年	福生駅自由通路開通
昭和64年	市民会館、公民館開館
昭和65年	中福生陸橋完成
昭和66年	田園野球場完成
昭和67年	加美平土地区画整理事業完成
昭和68年	牛浜野球場(福生野球場)ナイター設備完成
昭和69年	中央図書館、郷土資料室開館
昭和70年	市制10周年記念式典(人口48,863人世帯16,806)
昭和71年	市民憲章、市の歌発表
昭和72年	福東テニスコート完成
昭和73年	福生駅東口完成
昭和74年	多摩川緑地に坂公園完成
昭和75年	交通安全都市宣言
昭和76年	市の人口5万人突破
昭和77年	多摩川緑地福生加美上水公園完成
昭和78年	第一回ふっさ桜まつり開催
昭和79年	市営競技場開設
昭和80年	市制15周年(人口51,678人世帯18,612)
昭和81年	福生市公共下水道工事(汚水)100%完成
昭和82年	福生駅橋上駅舎、自由橋完成
昭和83年	熊川体育館完成
昭和84年	福生駅西口自転車駐車場開設
平成元年	多摩川緑地による彫刻完成
平成2年	都市景観事業による彫刻完成
平成3年	多摩川中央公園開設
平成4年	市制施行20周年記念式典、市の鳥(シジュウカラ)制定 青少年海外派遣事業開始
平成5年	1月 ふっさ十景制定
平成6年	9月 福生市の人口6万人を突破
平成7年	4月 第一回ガレッジセール開催
平成8年	5月 資源分別「資源の日」スタート
平成9年	7月 茶室「福庵」開設
平成10年	8月 福生七夕まつり、市民模擬店スタート
平成11年	12月 第一回青少年の主張大会開催
平成12年	3月 日光橋公園完成
平成13年	9月 福祉センター開設
平成14年	6月 「在宅介護支援センター」「痴呆性高齢者デイホーム」「高齢者在宅サービスセンター」開設
平成15年	3月 リサイクルセンター工場棟完成
平成16年	4月 長野パラリンピック出場の土田和歌子選手市民栄誉賞受賞 リサイクルプラザオープン
平成17年	8月 夜間総合防災訓練実施
平成18年	10月 ごみと資源の収集方法改正(ごみの戸別収集開始)

福生市30年の歩み(福生市略年表)

福生市青少年海外派遣生決定



7月23日～8月5日 14日間
アメリカ(ユタ州、カリフォルニア州)へ

- 五十嵐遼・福生三中(2年)
板垣葵・福生三中(3年)
斉藤美樹・福生三中(3年)
田村静香・福生三中(3年)
内田翔太・明法中(2年)
溝口裕幸・国学院久我山中(3年)
加園瑠美・啓明学園中(2年)
新納多恵・光塩女子学院中(2年)
問合せ 社会教育課社会教育係
(☎552・5511)

福生市青少年意見発表大会の原稿募集!

ユタ州のオグデン市では、8日間のホームステイ、小学校訪問などを通して異文化に対する理解を深め、また日本の伝統文化を紹介し、相互理解に努めます。カリフォルニア州のサンフランシスコでは、市内を視察しアメリカ合衆国について、さらに理解を深めてきます。◎派遣生の皆さん(敬称略)《氏名・学校名(学年)》

小椋勇樹・福生一中(3年)
芝田勇馬・福生一中(3年)
井上恵・福生一中(3年)
中島良治・福生二中(3年)

生活を通じて考えていること、体験・心に残ったことなどを自由に発表してみませんか。学校のこと、友人関係、将来の夢、社会問題への提言など何でもかまいません。◎応募資格 市内の中学生・高校生
◎主題自由(応募方法400字詰め原稿用紙4～5枚にまとめ、題材・住所・氏名・性別・電話番号・生年月日・学校名・学年を明記のうえ、9月29日までに、社会教育課社会教育係(中央体育館

みんなで参加しよう 夏休み自然観察会

今年富士山へ行きます。夏休みの一日を使って、野鳥観察、植物観察などをしながら、大自然とふれあいましょ。◎日時 7月25日(火)午前7時30分中央体育館集合※小雨決行、雨天中止(対象市内の小学4年～6年生(保護者の同意が必要)◎定員 先着35人参加費150円(保険料)※キャンセル及び雨天中止の場合でもお返しできません。◎申込み 7月5日(土)21日まで(土曜・日曜・祝日を除く)の午前8時30分～午後5時に、参加費を添えて直接、社会教育課へ。◎電話での受付はしません。◎問合せ 社会教育課社会教育係(☎552・5511)



昨年一席の原薫子さん(七小)の作品

「家庭の日」 図画・作文を募集!

福生市青少年問題協議会では、市内の小・中学生を対象に図画・作文を募集します。夏休みに家族で出かけたことや普段の生活など、お気軽に「応募ください。◎応募締切り 9月8日(金)題材「家庭の日」にちなんだ図画・作文◎図画 大きさはB2からB5判まで、なるべく「家庭の日」の

青少年の皆さんでパソコンの操作方法を知りたい人、上手に使用できない人はいませんか。夏休み期間中、電話または直接の相談に応じます。◎期間 7月21日(金)～8月31日(木)(月曜を除く)◎時間 午後1時～6時(場所 扶桑会館(福生市福生1069)※福生消防署裏)◎相談専用電話 ☎539・3585 ◎問合せ 社会教育課社会教育係(☎552・5511)

市制30周年記念・郷土資料室特別展示記念講演会 「福生飛行場と陸軍航空審査部」

戦前、福生にあった福生飛行場の歴史とその組織について講演です。◎日時 7月8日(土)午後2時～3時30分場所 中央図書館2階 研修室講師 渡辺洋二氏(航空史研究者)◎定員 先着100人費用無料申し込み 7月7日まで郷土資料室(☎530・1120)へ。

福生市 7月の展示案内
開館時間: 午前10時～午後7時(毎週月曜日休館)
▶第一展示室(2階)
▷ふっさ桜まつり写真コンクール入賞作品展=4日(火)～9日(日)
▷ひまわり共同作業所作品展=18日(火)～20日(祝)
▷ユキ絵画教室 絵画発表会=26日(水)～30日(日)
▶第一・第二展示室(2・3階)
▷アトリエかくま 第7回作陶展=6/29日(木)～7/2日(日)
■利用の申込み・問合せは 福生市プチャラリー(☎551・1316)へ。

「此の町は人も緑と生き生きと」

スポーツ
夏休みジュニアスポーツスクール
2泊3日の共同生活です。◎日時 7月23日(日)午後2時集合～25日(火)正午解散場所 中央体育館
内容 スポーツ活動、テント張り、川遊び、カレーライス作りなど
対象 小学5・6年生(定員先着25人参加費4,000円)申込み 7月5日から直接、各体育館窓口へ。◎参加申込者の説明会を7月19日(水)午後1時30分から中央体育館第1会議室で行います。◎問合せ 福生地域体育館(☎530・8811)

熊川地域体育館
ストレッチ&ダンベルエクササイズ
ストレッチ体操とダンベル体操で健康づくりとシェイプアップ◎日時 毎週水曜・土曜・日曜午後7時30分～8時45分場所 熊川地域体育館(対象 高校生以上の市民)指導者 体育館スポーツ指導員◎加方法 当日、個人利用券(150円)を購入し、受付に提出後、会場に集合事前申込みは不要 ◎問合せ 熊川地域体育館(☎552・1980)

小学5・6年生の泳力認定会を実施
50mプールで泳ぎたい市内の小学5・6年生が対象です。◎日時 7月12日(水)～14日(金)午後3時集合場所 市営プール入口前(看板が立っています)◎持ち物 水着、ロッカー代(1000円リターン方式)、無料券(認定基準)泳ぎ方自由ですが、1000m(50mプール往復)を途中で足をつかずに休まず泳ぎきれること。◎申込み 所定の申込書(市内の小学校にも配布)が中央体育館窓口にありますので必要事項を明記のうえ認定会当日お持ちください。◎5年生のとき認定された方は、中央体育館窓口へ認定書を取りにきてください。◎問合せ スポーツ振興課(中央体育館内)☎552・5511

図書館
図書館子ども映画のついで
中央 ☎553・3111
わかぎり ☎552・7421
わかたけ ☎551・0083
武蔵野台 ☎553・8881
中梅夫 ☎551・0090

緑化標語募集!
緑を守り、緑化の推進と緑の保護を呼びかけるため緑化標語を募集します。◎対象 市内在住・在勤・在学の方◎応募方法 官製ハガキに「緑化標語」と書き、1枚につき2作まで応募できます。住所・氏名・電話番号を明記のうえ8月10日(当日消印有効)までに〒197-8501 福生市本町5番地福生市役所経済課農業緑化係へ。◎入選作品の著作権は、福生市のものとさせていただきます。◎問合せ 経済課農業緑化係(内線323)

ご参加ください 水泳教室
市内在住、在勤、在学の①②の方を対象に市営プールで水泳教室を行います。◎日時 7月18日(火)・19日(水)午前10時～午後3時

市営プール駐車場について
スペースに限りがありますので、車での来場はなるべく遠慮ください。◎日時 7月18日(火)・19日(水)午後2時～午後3時(各館2回上映)◎対象 幼児・小学生定員各回先着70人 ※入場無料 ◎問合せ 各図書館

公民館



本館 ☎552・1711
松林分館 ☎552・3624
白梅分館 ☎553・3454

催し

第2回本館まつり

「みんなにとどけお祭り心」

みんなが一緒に参加する公民館のお祭りです。子供向け映画の上映、踊りや歌など楽しい展示会、絵手紙など体験コーナーのある展示会、そしてじゃがいもお焼きなど手作りの料理が並ぶ模擬店。遊びに来てみませんか。新しい出会いが待っています。

日時 7月8日(土)午前11時～午後4時・9日(日)午前10時～午後4時
場所 公民館本館 問合せ 本館

白梅「ホームシアター」

▽「忍たま乱太郎4」▽「七夕ものがたり」(アニメ)
日時 7月15日(土)2時 場所 白梅会館 ※入場無料 問合せ 白梅

講座・教室

ご参加ください 市民文化教室



民舞・新舞踊コース

日時 7月12日(水)午後7時30分～9時以後毎週水曜日 ※全10回
場所 公民館本館 初心者向け
対象 市内在住の中学生以上の方 定員 先着30人 持物 ゆかた、足袋 講師 穴戸千里氏

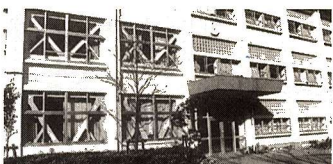
三味線コース

日時 8月4日(金)午後6時～7時
45分以後毎週金曜日 ※全10回
場所 公民館本館 初心者向け
基礎講習 対象 市内在住の中学生以上の方 定員 先着20人 講師 玉津信男氏 ※三味線のない方は貸します(申込み時に受付)

子どもキャンプ教室

ゲームや野外でこはんづくり
日時 7月19日(水)～8月31日(木)午後2時～4時 ※毎週水曜日(ただし、第1回目は水曜日)、全9回
キャンプ日 8月23日～25日(含む)
場所 公民館本館 ほか 対象 小学3年～6年生 定員 先着20人 費用 材料費実費(食料費・交通費など) 申込み 7月4日から本館

学校耐震補強工事などのお知らせ



市内小中学校の耐震補強工事を夏休み(7・8月)を中心に実施します。市内の小中学校は災害時の重要な指定避難場所に指定されています。市では災

害時の安全確保のために全校舎の耐震補強工事を優先して行ってきましたが本年度で終了します。

耐震工事を行うのは、三小(2か年工事後半)、四小、六小、二中の4校です。また、五小では空調調和機の入替え工事を行います。周辺住民の方々にはご迷惑をおかけしますがご理解・協力をお願いします。

教育委員会だより

平成12年第5回教育委員会定例会が5月24日に開催され、次の報告がありました。

◎平成12年度福生市青少年海外派遣事業について
☆7月の教育委員会定例会は、28日(金)午前10時から教育委員会会議室(中央体育館内)で行う予定です。

平成13年4月入学でなくとも、新入学以外に進学転校等について相談ができます。なお、この相談を受けられる方には、事前に「就学相談票」を提出していただきます。

心身に障害のあるお子さんの就学相談

心身に障害のあるお子さんの就学について相談を行います。対象者
▼平成13年4月に、小学校、中学校に入学する心身に障害のあるお子さん(都立盲学校、ろう学校、養護学校へ入学を希望されるお子さんも含みます)。

生物よもやま話

調査資料をもとに福生の植物の変遷を語り合います。
日時 7月14日(金)午後7時30分～9時30分
場所 白梅会館 講師 宮岡一雄氏(前明治大学教授) 申込み 白梅

「自然たんけん隊」募集中

川原や林で、ロープ遊びをし

子どもキャンプ教室

ゲームや野外でこはんづくり
日時 7月19日(水)～8月31日(木)午後2時～4時 ※毎週水曜日(ただし、第1回目は水曜日)、全9回
キャンプ日 8月23日～25日(含む)
場所 公民館本館 ほか 対象 小学3年～6年生 定員 先着20人 費用 材料費実費(食料費・交通費など) 申込み 7月4日から本館

市民会館 催し物 インフォメーション
電話予約・問合せ 市民会館 ☎552・1711

子どものための デイバート入門教室

スポーツ・ゲーム感覚で討論(デイバート)を楽しみませんか。
日時 7月27日(木)・28日(金)・8月1日(火)・2日(水) 午後2時～4時
場所 公民館本館 対象 市内の中学生 定員 先着15人 講師 小林浩一氏(高校教員) 申込み 7月4日から本館へ。

福生寄席

落語、漫談、漫才、講談、マジック
出演 春風亭柳昇、牧伸二、おぼんこぼん、神田陽子、松田裕ちどり
日時 9月3日(日) 午後2時開演
場所 市民会館大ホール 入場料 2,500円 ※全席指定 ※好評発売中!

北島三郎オンステージ

この道ひとすじ
演奏の大神所サブちゃんが熱唱
日時 10月21日(土) 夜の部 午後2時30分開演
夜の部 午後6時30分開演
場所 市民会館大ホール 入場料 5,000円 ※全席指定 発売 7月29日(土)から

夏の夕方、七夕飾りのもとで、みんなで楽しく踊りましょう。
民謡パレード 日時 8月4日(金)午後5時～7時(予定) 対象 小学生～高校生 持ち物 ゆかた一式(お持ちでない方は、各児童館へご相談を) 申込み 7月10日(月)～22日(土)の間に各児童館へ。練習日時、集合解散場所など詳しくは各児童館へ。



ふっさ七夕まつり 民謡パレードに参加しよう
午2回 日午後2時30分～4時 対象 幼児以上(幼児は保護者同伴で) ※入場無料
◆「まきんぼ」ビビリマシなっちゃん! 10日(月)午前10時30分～11時30分 対象 2歳以上の幼児と保護者 持物 新聞紙3枚、ビニール袋1枚
◆スポーツがい「公園にでかけよう!」12日(水)午後3時～4時30分 対象 小学生以上 持物 汗ふきタオル ※雨天の場合は児童館で遊びます。
◆『こぐまひろば』4日(火)・18日(火)午前10時～正午 対象 0,1歳の乳幼児と保護者 ※親子のふれあい、親どうしの交流の場。自由に遊んで下さい。

◆おはなしのひろば「帽子屋マンボウ」(パルッ7ヶ)他19日(水)午前10時30分～11時 対象 幼児と保護者
◆工作トントン「スーパーボール」21日(金)▷午前10時30分～11時30分▷午後3時～4時 ※どちらか1回 対象 小学生以上 各回30人 ◁申込み 5日午後4時～4時30分 持物 ハサミ 材料費 20円
◆救急法講習会「人工呼吸法・心肺蘇生法」14日(金)午前10時30分～11時30分 対象 幼児、小学生を持つ保護者 20人 ◁申込み 5日午前10時～

児童館であそぼう 7月(その1)

◎申込みのあるものは、各児童館へ。定員を超える場合は抽選。
◆『行事名』、日時、対象(定員)、※備考
田園児童館 ☎552・3133
◆『遊戯王カードゲーム大会』8日(土)午前10時～正午 対象 小・中学生各28人 ◁申込み 5日午後4時～4時30分 持物 40枚のデッキ
◆『おそびの名探偵』◁申込み 5日午後4時～4時30分まで ①「あまかんであそぼう」11日(火)午後3時30分～4時45分 対象 小学生30人 持物 スチール缶2個 ②「おさんぽいろう」18日(火)午後3時30分～4時45分 対象 小学生25人 材料費 60円
◆『おはなすけ(おぼろ)』火曜日午前10時～午後1時 対象 0・1歳児と保護者 ※親子のふれあい、交流の場

◆『おはなし会』月曜日午後3時30分～4時 対象 小学生 ※今年7・8月、夏休み
武蔵野台児童館 ☎553・8822
◆スポーツランド「バドミントン」5日(水)午後3時30分～4時30分 対象 小学生以上
◆おひひび「ころがってあそぼう」7日(金)午前10時30分～11時 対象 0・1歳児と保護者
◆簡単にできる幼児向き手作りおやつ「クリームあんみつ」10日(月)午前10時～正午 対象 1歳以上の幼児を持つ保護者 先着15人 ◁申込み 4日午前10時～ 材料費 100円
◆工作教室「ふうりんを作ろう」15日(土)午後2時30分～4時30分 対象 小学生以上 24人 ◁申込み 10日午後4時～4時30分 材料費 50円
◆かきくろ「つききであそぼう」19日(水)午前10時30分～11時 対象 2歳以上の幼児と保護者
熊川児童館 ☎539・1515
◆子どもえいがかん「ウルトラマンティガ&ダイナ」8日(土)▷1回目 午前10時30分～正

国民健康保険だより

平成12年度の納税通知書は8月初めに送付します

今年4月から国民健康保険加入者で40歳以上65歳未満の方は、医療保険分と介護保険分を合わせた国保の国民健康保険税を納めていただきます。

納税方法は、納税通知書に書いてありますが金融機関、郵便局または市役所で納めてください。

前年の所得が一定基準以下の場合には保険税(医療保険分・介護保険分)が減額されます。

また土地などを譲渡した場合、譲渡所得の特別控除の適用がないものとして保険税は計算されます。

所得申告については、税務署にご相談ください。

開合せ保険年金課係係(内線314)

退職者医療制度を「存じますか」

次の①～③のすべてに該当する方は退職者医療制度に切り替えができません。

- ①国民健康保険の加入者
②老人保健に該当していない方(70歳未満)
③厚生年金や共済年金など(国民年金を除く)に20年以上、または40歳以降10年以上掛けた方

現在、年金を受給している方(若年を理由として「全額支給停止」されている方を除く)
◎医療機関での一部負担金
・本人(退職被保険者)
・外来2割、入院2割
・家族(その被扶養者)
・外来3割、入院2割

届出該当する方は、年金証書を受け取った14日以内に、印鑑、国民健康保険被保険者証及び年金証書をお持ちのうえ、窓口へ。
※国民健康保険税の計算はこれまでと変わりません。

「海の家」を開設!

東京都国民健康保険団体連合会では、被保険者のために、今年も「海の家」を開設します。

開設期間 7月8日(土)～8月25日(土)

納期内納税にご協力を!

今月は、平成12年度の固定資産税・都市計画税(第2期)の納期です

口座振替を利用されている方へ
残高不足にならないよう注意してください。

納め忘れはありませんか

- 市・都民税第1期(6月30日)
固定資産税・都市計画税第1期(5月31日)
軽自動車税全期(5月31日)

問合せ 税務課収納係(内線237-239)へ。

= 入札結果の公表 =

※価格は全て税込みです

【入札日:平成12年5月24日】

- ◎福生第四小学校建物耐震補強工事
◎福生第二中学校建物耐震補強工事
◎中央排水区H-12その1工事
◎福生第三小学校建物耐震補強工事
◎福生第六小学校建物耐震補強工事

入札参加者名、入札金額などの詳細は、縦覧できますので、財政課契約係(市役所本庁舎2階)までお越しください。

介護保険更新申請のお知らせ

認定の有効期間が7月31日までの方は、更新の時期となりました。引き続き介護サービスを希望する方は、介護保険被保険者証(二)表の認定の有効期間を確認のうえ、認め印、介護保険被保険者証をお持ちのうえ、更新申請にご来庁ください。

国民年金だより

障害・遺族基礎年金を受けている方は「現況届」の提出を忘れずに

提出期限 7月31日

国民年金を受けている方は、毎年「現況届」を提出することになっております。

▽障害基礎年金
▽障害福祉年金から切り替えられた障害基礎年金

下水道課 雨水浸透ます設置申請を受付中!

広報ふっさ5月1日号でお知らせしました「雨水浸透ますの設置申請」を再度受け付けます。

福祉講座「夜間コース」

昼間の講座に参加できない方、男性の皆さんも参加し、一緒に福祉を考えてみませんか。

日時 7月14日(金)・21日(金)・28日(金) 午後7時～9時

対象 市内全域の敷地面積が1,000㎡以下の個人が所有する住宅

内容 申込み郵便はがきに、郵便番号、住所、氏名、電話番号、敷地面積、建築面積、確認申請書の有無を記入し、郵便番号197-8501福生市本町5番地福生市役所下水道課排水設備係へ。

定員 先着30人 費用 無料 申込み 土曜・日曜を除く、午前9時～午後5時までに、直接または電話で社会福祉協議会内ボランティアセンター(福祉センター)へ。

保健センター(552-0061)

胃がん検診日訂正のお知らせ

広報ふっさ6月15日号掲載の胃がん検診日に誤りがありましたので訂正してお詫言します。

日時 8月21日(月)午前9時～正午
場所 保健センター
対象 市内在住の35歳以上の方で次の①～④の方を除く

①胃を手術した方
②現在、胃または十二指腸を治療中または経過観察中の方
③胃の検査、受診後1年を経過しない方
④妊娠中の方(疑いを含む)

先着50人 申込み 保健センター

福生市社会福祉協議会

NHKテレビ番組 公開録画の観覧者募集中!

市制施行30周年記念事業の一環として、NHKと福生市の主催で、NHKテレビ番組の公開録画が行われます。

番組名「金曜オンステージふたりのビッグショー」
公開録画日 7月24日(月)開場午後6時、開演午後7時

出演 船村徹・北島

官公署だより

福生市心身障害学級

学級公開のご案内

心身障害学級の教育活動に、ご理解と協力を求め公開します。

日時 7月10日(月)・11日(火)午前9時30分～正午

市P連映画会・講演会

映画「学び座」ソランの歌が聞こえる

日時 7月15日(土)午後2時30分～7時30分

おみこし・山車パレードの参加団体を募集
福生七夕まつりで、今年もおみこし・山車パレードを行います。
開催日時 8月4日(金)午後3時30分～
コース 神明社前～市役所
申込み 福生市商工会(551-2927)

みんなで作る、巨大立体パズルの製作アシスタント大募集
市役所前庭に地上7メートルのパズルを作ります。何ができるかお楽しみ、一緒に思い出をつくりませんか?
日時 8月5日(土)正午～午後6時ごろ
申込み 7月15日まで福生青年会議所(山口5090-2745・7542)へ。

市P連映画会・講演会
映画「学び座」ソランの歌が聞こえる
出演者 渡瀬恒彦、安達祐美ほか
※上映後、制作者による講演を予定(15分)
日時 7月15日(土)午後2時30分～7時30分

第50回 福生七夕まつり 8月3日～6日